

遊歩道の階段を整備した事例

事業名：里山保全活用支援事業

市町名：府中町

取組のきっかけ・経緯

- ・遊歩道の木製の階段が腐食していたため。

今後の展開

- ・森林の健全化、公園の景観及び利用者の安心・安全を確保するため森林整備を行っていく。

取組の内容

- ・事業主体：府中町
- ・実施場所：安芸郡府中町石コロヒ83
- ・業務委託先：みくまりの森サポートクラブ
- ・実施範囲：0.50ha
- ・業務金額：300千円
- ・業務期間：令和3年6月1日～令和4年3月31日

取組後の感想

【良かった点】

- ・遊歩道の階段が昇りやすくなったとの声が上がっている。

【悪かった点】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動自粛が続いた。

【整備前】



【整備後】

